編集後記

暦は10月に入り，急に肌寒くなり，街にはハロウィンの飾りつけがみられる季節になりました。秋は学会の季節でもあります。今月は，臨眼が開かれました。すばらしい会でした。当教室でも新人の先生達が予演会の準備に忙しくしていました。その様は昔と変わらず，生き生きとして見ていて良いものでした。この季節の風物詩のひとつですね。“秋の日の図書館のノートとインクの匂い”などという超昭和の懐メロの一節は，現在のペーパレスの電子化された時代に生活する私たちには無縁ですが，秋という季節が何かに更け込むには良い季節に変わりはないと思います。

さて，今月号の特集は，“眼科と社会生活”です。情報の80％は，視覚から得られているということが広く浸透している時代です。日常の臨床で，私たちは，患者さんから“先生，それで，車の運転免許とれますか？”などという質問を良く受けることがあります。また，“先生，うちの子は，将来パイロットになれますか？”こんな質問を受けた経験は，眼科医の先生方皆さんが持っていると思います。眼科に社会生活の相談に訪れるケースも多くみられるようになってきました。病気のこと以外はよくわからないと済ませては，患者さんの信頼を得ることができません。このような質問にも熱心に答えてあげることが，眼科医にとってますます大切な時代と思います。

そこで，今月の特集では，視覚が社会生活との関わっている頻度の高い6つのテーマを取り上げ，専門家に解説をしていただきました。色覚，自動車運転，両眼視機能，屈折矯正手術，網膜色素変性症，発達障害，そのどれも重要なテーマで，眼科医として知識をまとめておく必要があると思います。すべての特集論文で，基礎的なことから事例，最新情報が実にわかりやすく盛り込まれています。外来でよくある質問（FAQ）の対策にもってこいの内容となっています。是非，ご一読ください。綜説では，網膜外層症，眼窩減圧術，ドライアイ診断基準の変遷を取り上げています。どれも，ケースレポートを取り上げ，とても分かりやすくためになります。また，網膜静脈閉塞症（RVO）の疑問コーナーでは，RVOの出血が急激な動脈圧上昇による血管破裂が関与しているのではないか，編集委員の飯島先生の貴重な考察が述べられていますが，多くの臨床観察に裏打ちされたとても興味を引く知見であり，私も同感です。

今月号の眼科を手に，秋のひと時，充実した時間をお過ごしください。（門之園一明・記）

編　　集：飯島裕幸・富田剛司・坪田一男・後藤　浩・雑賀司珠也・門之園一明・三村　治
編集顧問：所　　敬・小口芳久・臼井正彦・澤　　充・谷原秀信・岸　章治

「眼　　科」　第59巻 第11号10月号

2017年10月5日発行（毎月1回5日発行）
定価（本体2,700円＋税）

年間講読料金　定価（本体42,100円＋税）
〔年間13冊（臨時増刊号，増大号を含む）の誌代〕
〔年間予約購読者に限り送料無料〕

発行所　金原出版株式会社
発行者　福村直樹
〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-14
Tel 03（3811）7165〔編集室直通〕
Tel 03（3811）7184〔営業部直通〕
FAX 03（3813）0288
ホームページ　http://www.kanehara-shuppan.co.jp/
雑誌部　振替口座　東京　00130-1-191269
印刷所　横山印刷株式会社　Tel 03（3622）6161
広告申込先　福田商店　Tel 06（6941）5600

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は金原出版株式会社が保有します。
・JCOPY＜（社）出版者著作権管理機構　委託出版物＞
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は，そのつど事前に，（社）出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969，FAX 03-3513-6979，e-mail:info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

2026/09/13 21:20:58